

昭和二十八年五月十五日第三種郵便
昭和四十八年四月一日(毎月二回一冊)



藝園草叢



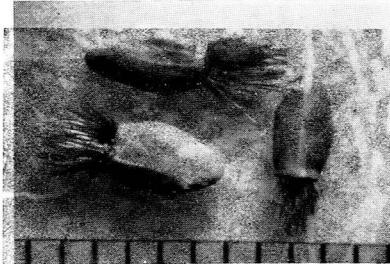
雪印種苗株式会社

夕張郡長沼村字幌内一〇六六
雪印種苗株式会社

中央研究農場

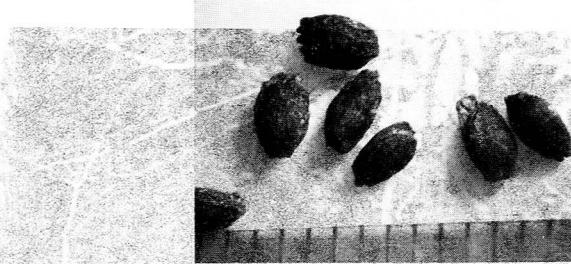
草花の種子 I

草花の種子には外部形態を見ても科属が様々あるので傑作なものが多い。同時に慣れれば特徴あるだけ識別しやすいものもある。



1) 八重矢車草

下端側方の臍部と反対に上端は多数の種髪で被れる。臍部は光沢あり偏円筒型である。



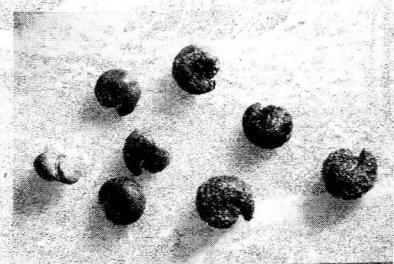
2) サルビヤ ポンファイア

表皮は粗くつやのない黒褐色であるがかなり濃淡の差はある、種子の粒形は米粒に似ている。



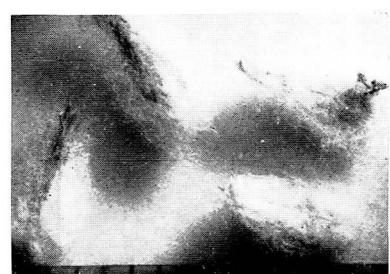
3) かっこあさみ 一名アゲラタム

暗緑色正常種子は左中央のもので萼片の痕跡を止めるものが多い。



4) クレオメ 別名睡蝶花

蛆（うじ）が丸まったような感じの彎曲した種子で黒褐色から淡褐色まで色はまちまちである。



5) 千日紅 (ゴンフレナ)

濃厚な白い綿毛に被われこれが種子かと疑いたくなるが外皮を除くと茶色の偏粒状種子を内蔵する。



6) オランダ千日紅

千日紅と異なり種髪はない。暗茶褐色で臍部はやや広く細まった先端に向い二稜を以て結ばれる。